

学校教育目標

一人ひとりの生きる力を高め、進路の保障を図るとともに、豊かな人権感覚を育てる

子どもたちが明日の登校を待ち望む学校、働きがいのある学校、
市民ぐるみ・地域ぐるみの教育を推進する学校

目指す子ども像

- 正しく判断し、行動できるたくましい子ども
- 自分の思いを分かりやすく、話したり書いたりできる子ども
- 自分の思いを豊かに表現できる子ども
- 自分を認め、友達の良さを取り入れて高まろうとする子ども
- 目標に向かって、ねばり強く、最後まで取り組める子ども
～「おやつと気づく子」「どうしてかなと考える子」「そうだと行動する子」～

目指す教師像

- 一人一人の子どもに届く授業を実践する教師
- 子どもの心をつかみ、子どもの良さを伸ばせる教師
- 子どものために、自ら進んで考え行動できる教師
- 子どものために、家庭に対してはっきりと考えが言える教師
- 見通しをもち、自らの責任を全うできる教師
- 地域に根ざした活動ができる教師

プロジェクトによる研究の推進

学習指導部
読書指導部
言語活動部

言語活動を重視した
授業の充実

「総合的な学習の時間」を活用してのふれあい学習

人権に関する認識を育てる指導

人権に関する指導の充実

基礎・基本の定着を図る学習
予習・復習となる学習
主体的に取り組む自主学習

家庭学習の定着と充実

人権教育を基盤にした
学級経営